2026年度　第１回有識者会議　開催報告

開催概要

- 日時: 2026年7月22日(水) 10:00-11:30
- 開催形態: 対面、オンライン
  (愛知県自治センター6階　第602会議室)
- 参加者 (敬称略) :
  - 【座長】荒井 秀典 (国立長寿医療研究センター)
  - 水野 正明 (名古屋大学)
  - 藤森 克彦(日本福祉大学)
  - 加藤 浩晃 (デジタルハリウッド大学)
  - 橘 知志(アビームコンサルティング)
- 次第:
  - 開会
  - はじめに
  - 　・新規有識者のご紹介
  - 報告事項について
  - 　・社会実装先行事業の採択結果
  - 　・基盤構築事業のポータルリリース
  - 共創促進事業（新テーマ創出）について
  - 今後の会議について
  - 　・今年度のスケジュールのご共有
  - 　・次回有識者会議のポイント
  - 閉会

有識者より頂戴した意見

先行事業

- 先行事業者の入れ替え報告。
- 事業の継続に当たっては単なるサービス提供ではなく、利用者視点に立ったサービスデザインの考え方が重要であるとの意見があった。

共創事業

- 公募により提案された候補案件について、有識者による専門的な観点からの評価・助言をいただいた。
- 各サービスのデータを組み合わせることで、新たなソリューション創出の可能性が広がる。ニーズ起点だけでなく、データ起点での発想も重要である。他サービスとのデータ連携を目的とした提案も考えられるが、ニーズ情報のみを活用した連携には課題があるとの意見があった。
- 特に事業の持続可能性を踏まえたビジネスモデルの具体化や、社会実装に向けたロードマップの妥当性、2026年度に実施する取組内容の整理ならびにADHP連携などについて意見交換が行われた。
- なお、個別案件に関する詳細な議論内容については非公開。

基盤運営

- 2026年7月1日にポータルサイトをリリースしたことについて報告。
- 今後は利用状況やユーザーの声を把握しながら継続的な改善を図ることが重要との意見があり、ポータルの活用促進に向けた取組を進めていくことが望ましいとの評価を得た。
- また、実証している各サービスはポータルへの接続マストにすべきと意見をいただいた。